



2024年11月1日

各位

会社名 日本精鉱株式会社  
代表者名 代表取締役社長 植田 憲高  
(コード番号 5729 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役企画管理部長 大西 芳太郎  
(TEL 03-3235-0021)

中間期の連結業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正（未定）  
並びに剰余金の配当（中間配当・増配）に関するお知らせ

2024年5月14日に公表しました2025年3月期第2四半期（中間期）の業績予想と本日公表の業績数値に差異が生じたので、お知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2025年3月期通期業績予想を修正するとともに剰余金の配当（中間配当）を下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2025年3月期 第2四半期（中間期）の連結業績予想と実績との差異  
（2024年4月1日～2024年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	9,840	630	610	420	171円91銭
実績(B)	10,859	924	882	604	247円37銭
増減額(B-A)	1,019	294	272	184	—
増減率(%)	10.4	46.7	44.7	44.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	7,883	207	234	161	66円15銭

2. 2025年3月期通期業績予想の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 2025年3月期 通期連結業績予想の修正

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	20,040	1,100	1,060	720	294円70銭
今回発表予想(B)	未定	未定	未定	未定	未定
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	15,589	674	706	502	205円84銭

(2) 2025年3月期 個別業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	10,200	530	670	500	204円65銭
今回発表予想(B)	未定	未定	未定	未定	未定
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	8,132	325	398	279	114円61銭

3. 差異及び修正の理由

(差異の理由)

2025年3月期第2四半期(中間期)の連結業績につきましては、アンチモン事業においてアンチモン地金の需給逼迫による価格高騰と販売数量の回復、金属粉末事業において生成AIの普及や自動車用エレクトロニクス市場の拡大が電子部品需要を押し上げたことなどによる販売数量の増加から、売上高・利益ともに、業績予想値を上回りました。

(修正の理由)

通期の業績予想につきましては、アンチモン事業を取り巻く環境に大きな変化がありました。アンチモン事業の主要製品である三酸化アンチモンはアンチモン地金(以下、「原料地金」)を原料としております。原料地金の主要生産国は中国であり、中国当局は9月15日よりアンチモン地金の輸出管理を実施するとの公告を発表したことから、原料地金価格は最高値を更新し、その後も最高値圏で推移しています。

当社は以前から中国依存度を減らすべく、グローバル調達を推進してまいりましたが、アンチモン製品のグローバル市場では中国産原料地金の供給が必要とされています。現状では、中国での原料地金の輸出申請の許可が下りる期間や原料地金価格の先行きが不透明であることから、2025年3月期の通期業績予想を合理的に算定することが困難であるために、連結及び個別について、2024年5月14日に公表しました通期業績予想を未定といたします。

今後、業績予想を算定することが可能になった時点で、速やかにお知らせいたします。

4. 剰余金の配当(中間配当)

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2024年5月14日)	前期実績 (2024年3月期)
基準日	2024年9月30日	同左	2023年9月30日
1株当たり配当金	60円00銭	45円00銭	40円00銭
配当金の総額	146百万円	—	97百万円
効力発生日	2024年12月3日	—	2023年12月4日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への安定した利益還元を重要な経営方針の一つとして位置づけており、企業体質の改善に取り組み、持続的な成長と企業価値の向上に努めています。配当につきましては年2回を基本的な方針とし、安定的・継続的に行うように努めていきます。

2024年9月期の中間配当につきましては、第2四半期（中間期）の業績を踏まえ、1株当たり前期より20円増配の1株当たり60円の配当を実施することといたします。なお、期末配当金につきましては、1株当たり45円を予定しており、前回発表から変更はありません。

(注) 上記予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績、配当は様々な要因によって上記予想と異なる可能性があります。

以上